



株式会社リソー教育
代表取締役社長

天坊真彦

MASAHIKO TENBO

選手の皆さん、保護者の皆様こんにちは。

私どもリソー教育グループは、お子様を夢の志望校合格へと導く、完全1対1の進学個別指導塾TOMAS(トーマス)を首都圏で展開する企業です。数々の有名選手を輩出する、伝統あるフジサンケイジュニアゴルフ選手権を「TOMAS CUP」という形で応援して、今年で16年目となります。この大会を、毎年このような形で応援できることは、当社にとってとても名誉なことと考えています。

選手の皆さんは、毎日の練習を通して、ゴルフ技術の上達だけでなく、「ゴルフの精神」ともいうべき、エチケット、誠実さ、礼儀正しさやマナー、また、自然への敬意といった大切なスポーツマンシップを、これまで沢山学んできたことでしょう。この大会を通じて、皆さんが更に心豊かな人間として成長することを願って止みません。

リソー教育グループは、「勉強プラスワン」という独自の教育理念を掲げています。お子様にとって、勉強はもちろん大切ですが、おけいこ事・習い事やスポーツなどに打ち込むことも大切です。自分の好きなことに打ち込むなかで、豊かな情操を育むとともに、「生きる力、生き抜く力」を養ってもらいたい。リソー教育グループは、少しでもその助けになりたいという思いで、これからもスポーツ・芸術・文化支援活動をはじめとする社会貢献活動に取り組み、勉強に、スポーツに、頑張る子どもたちを、全力で応援してまいります。

さあ、ジュニアゴルフ選手権の開幕です。優勝した選手には、あのフジサンケイクラシックの本戦への出場が待っています。選手の皆さん一人ひとりが、周りの方々への感謝の気持ちを忘れず、全力で悔いのないプレーができるよう、心から祈っています。



株式会社産業経済新聞社
サンケイスポーツ代表

菅沼克至

KATSUYUKI SUGANUMA

今年も、ジュニアゴルファーの皆さんが熱い戦いを繰り広げる夏がやってきました。

本大会は、昭和63(1988)年、ジュニアゴルファーの育成を目的に創設され、本年で36回を迎えました。

尾崎将司プロの名を冠した「ジャンボ尾崎杯フジサンケイジュニアゴルフ選手権」として開催された初期の大会を含め、片山晋呉プロ、横尾要プロ、池田勇太プロ、今平周吾プロら現在も活躍を続けるトッププロが優勝トロフィーを手にし、また、好成績を収めたプロも枚挙にいとまがありません。

2009年から大会の特別協賛をいただいているリソー教育グループ様とのご縁は、16年目を迎えました。サンケイスポーツは、リソー教育グループ様が掲げる、学業のみならず、スポーツや文化芸術の夢を持つ子供たちを応援するという理念に共感しており、本大会をともに開催できることは、光栄の至りです。

照りつける太陽の下、体調には十分に注意を払いながら、選手の皆さんが持てる力を存分に発揮し、それぞれの夢や目標に近づける大会になることを願ってやみません。

最後に、本大会の開催にあたっては、競技委員、運営委員、協賛各社の皆さま、会場をご提供くださったロイヤルスターゴルフの皆さまに多大なるお力添えをいただきました。心より御礼を申し上げます。



リソー教育グループは、フジサンケイジュニアゴルフ選手権の特別協賛を通じて、子どもたちの個性を開花させる「プラスワン」教育を推進しています。